


【件名】	路面補修工事（4三の11・遮熱性舗装）	【事務所名】	第三建設事務所	
【工事場所】	東京都新宿区弁天町地内から同区馬場下町地内まで	【受注者名】	ピュアロード株式会社	
【工期】	令和5年2月28日から令和5年10月5日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 佐藤 元文	

【工事概要】

施工延長：441.40m、車道舗装工：6,344㎡、遮熱性舗装工：5,541㎡、歩道舗装工：46㎡、中央帯工：139㎡、横断抑止柵工：144m、視覚障害者誘導用標示シート設置工：205㎡、区画線工：一式

【表彰理由】（※発注者側評価）

着手前から綿密に準備を進め、安全に手際よく現場を完了させた。ICT活用やHTTの取組み等、新たな取組を積極的に行った。現場の仕上がりは良好で、細部まで施工管理が行き届いていた。地元要望により誘導用シート連続設置の追加工事があったが、綿密な工程管理と関係者調整により、週休二日を確保した上で約1カ月の工期短縮を実現した。



施工前



施工後

【受注者の声】

- ◇ 苦労した点
工事着手前の『道路工事のお知らせ』を配布後に、近隣住民から夜間工事はしないでほしいとの要望があり、夜間の工種を昼に変更することや住民との連絡を密にして詳細な工程をお知らせしながら作業を進めたこと。
- ◇ 特に工夫した点
様々な安全対策・熱中症対策の実施、ICT測量、HTTへの取組みを行いました。
- ◇ 現場で得られたやりがいや達成感
住民対応や各企業者との工程調整がスムーズに進められたことで現場・書類を高いレベルで上げることができたこと。
- ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと
現場では住民・通行者から要望などをいただくことも多く、苦しい状況も多いが、それ以上に完成後の達成感も大きいので、仕事を通じて大きな達成感を感じてほしい。



地元調整を密に行いながら施工した
視覚障害者誘導用標示シート（連続設置）